

チャレンジドあさひ

私のパワースポット

申込み不要
参加無料

YouTube
配信

令和5年

1月30日(月)

10:00から

~3月31日(金)

15:00まで



イラスト: Koki

「チャレンジド」とは「挑戦するチャンスを与えられた人」という意味で、障害のマイナス面だけでなく、障害を持つことによる体験をポジティブに生かそうという思いから、アメリカで使われはじめました。

旭区では、毎年、精神保健福祉セミナーを通じて、精神障害者のチャレンジを知ってもらうよう取り組んできました。

今年は、区内4つの事業所(パワースポット)から、ふだん当事者がどのような取組をしているか、どんな変化や思いがあったのかをお伝えします。

今回動画を載せる事業所からのメッセージ

旭区生活支援センター
ほっとぽっと

心の病を持つ人が地域で安心して暮らせるようにサポートするための地域の拠点。日常生活の身近な相談先であり、仲間と出会える居場所の運営を行なっています。

就労継続支援B型
マインド葎

毎週、火・木・金は、弁当作り・配達をしています。月1回、メンバーとスタッフでアイデアを出し合って、メニュー決めをしています。公園清掃(3ヶ所)も請け負っています。

就労移行支援事業所
ピアジョブサポート二俣川

日々の訓練で就労準備を整えながら、将来どのような仕事に就きたいのか、一緒に考えていきましょう。皆さんの「働きたい」という思いを全力でサポートします!

就労継続支援B型
ウイングス

神奈川病院にある売店「夢ぼけっと」の販売・仕入れ作業を中心に、公衆トイレや学校の清掃作業、内職など、一人ひとりのペースに合わせた支援を大切にしています。

共に歩む市民の会 <http://tomoni-people.net>

またはQRコードより横浜市公式 YouTube チャンネルへアクセスください



主催・お問い合わせ先

横浜市旭区役所(高齢・障害支援課)

旭区生活支援センターほっとぽっと(日曜休館)

第24回旭区精神保健福祉セミナー実行委員会

Tel: 045-954-6145

Fax: 045-955-2675

Tel: 045-953-6727

Fax: 045-953-6762